

【建築CPD：4単位】

BIMの日2023シンポジウム

「BEYOND BIM

～BIMを超えて、建築情報の民主化を考える～」

主催 日本建築学会 情報システム技術委員会 設計・生産の情報化小委員会
後援（予定）空気調和・衛生工学会、建築保全センター、
日本ファシリティマネジメント協会、buildingSMART Japan

「BIMの日シンポジウム」は2015年より開催しているシンポジウムで、「BIMソフトは誰が使うのか」「BIMソフトは使える状況に今あるか」「組織は今までと同じでよいのか」などのBIMがもたらす影響、変革についての議論を行うことを目的としている。第9回となる今回は、今後のBIMの普及・推進を踏まえて、BIMにおける「データの民主化（誰もが簡単にデータを利用できるような環境を構築する）」とその在り方を議論することを目的として、「BEYOND BIM～BIMを超えて、建築情報の民主化を考える～」を主題としたシンポジウムを開催する。BIMという枠に囚われず、建築情報の活用について新しい視点からの取組から、今後の活用のヒントにすることができればと考えている。

日時 2023年2月21日（火） 13:00～17:40

会場 建築会館ホール+電子会議システム ZOOM を利用したオンライン

定員 建築会館ホール 100名、オンライン（Zoom）200名（申込み先着順）

タイムテーブル

13:00～13:10 主旨説明
司会 木村謙（エーアンドエー）
主査 幡宮祥平（安井建築設計事務所）

第1部 設計・生産の情報化小委員会 WG 報告

13:10～13:30 報告1. 「BIMの源流—建築のデジタルデザイン先駆者に学ぶ」
建築情報学技術研究WG 種田元晴（文化学園大学）

13:30～13:50 報告2. 「これからのキャンパス IPD」
IPD コラボレーション研究 WG 飯島憲一（大阪電気通信大学）

13:50～14:10 報告3. 「施設のライフサイクルに渡る情報連携の最新事例」
情報連携技術 WG 柴田英昭（FMシステム）

14:10～14:30 報告4. 「第19回 建築CAD・BIM利用実態調査報告」
設計・生産の情報化実態調査 WG 山極邦之（大林組）

14:30～14:40 休憩

BIM DAY 2023

第2部 BEYOND BIM ～BIM を超えて、建築情報の民主化を考える

14:40～15:00 「“いいとこどり”BIM による、コンセプトを貫く建築デザイン手法」



中山佳子（日本設計）

株式会社日本設計プロジェクトデザイン群 主管 明星大学建築学部 非常勤講師 一級建築士。

建築・都市・グラフィック領域におけるスケール横断的なデザインとディレクションを通し、地域課題・事業課題・社会課題解決を目指す。法政大学工学部建築学科卒業ののち、横浜国立大学大学院建築都市スクール Y-GSA 修了。修了時に山本理顕賞（専攻首席）。2011 年より株式会社日本設計へ入社。大学、自治体、企業等でのゲスト講義・メディア掲載多数。建築・都市プロジェクトにおける BIM・ビッグデータ等のテクノロジー活用を推進。

15:00～15:20 「データはどこが管理すべきなのか？」



松原昌幹（AMDlab）

株式会社 AMDlab 取締役 CTO。神戸大学大学院（槻橋修研究室）卒業。大学院時にタンペレ工科大学に留学。大学院卒業後、株式会社安井建築設計事務所に入社。2017 年に株式会社フロムスクラッチに転職し、Web エンジニアとしてシステム開発に従事。フロムスクラッチ退社後、東京大学 T_ADS（小淵研究室）の学術支援専門職員になると同時に株式会社フォースタートアップスに入社。2019 年に AMDlab を設立し、現在、建築業界の DX 化を進めている。

15:20～15:40 「建物設計プロセスにおけるゆっくりで楽しいデータ利用」



上杉崇（竹中工務店）

株式会社竹中工務店 東京本店設計部設備部門 チーフエンジニア

横浜国立大学、東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。竹中工務店に入社、専門は設備（設計・施工）。国内・海外で事務所・商業・医療施設のプロジェクトを担当。主な担当プロジェクトは、明治安田生命新東陽町ビル（建築学会賞）、あべのハルカス、慶應義塾大学病院、朝日新聞東京本社、シンガポールチャンギ空港ターミナル 4。現在は設備設計業務とデータを有効利用した設計手法のプロジェクト適用を推進。一級建築士、建築設備士。

15:40～16:00 「つくる BIM からつかう BIM へ」



墓田京平（梓設計/梓総合研究所）

株式会社梓設計 エグゼクティブダイレクター・AX/IX team leader 株式会社梓総合研究所取締役 一級建築士。

早稲田大学創造理工学部建築学科卒業ののち、同大学院創造理工学研究科建築学専攻修了。卒業後 2010 年より梓設計へ入社。研修所や都内図書館の設計を経て、新旧国立競技場の業務に意匠設計者として従事。2021 年梓設計のコンピューショナルデザインを推進する AX IX-team leader 及び梓総合研究所にて取締役就任し、建築に関連する新規研究・事業開発を進めている。

16:00～16:10 小休憩

16:10～17:30 パネルディスカッション

パネリスト（前掲）：中山佳子、松原昌幹、上杉崇、墓田京平

コーディネーター 今井亮介（アンドパッド）



株式会社アンドパッド 執行役員 ANDPAD ZERO Director 一級建築士。

大学院卒業後、日本設計にて国内外の大規模開発に携わったのち、ブランド・コンサル・ファームにて新規ブランド開発のプロジェクト・マネージャーとして従事。その後、個人で新規事業開発コンサルティングを提供しつつ、自身で複数のスタートアップ立上げを経験。2020 年 5 月よりアンドパッドにて新規事業開発の責任者として参画。アンドパッドでは図面プロダクト、BIM プロダクトの開発、国土交通省令和 3 年度 BIM モデル事業に採択、顧客とのプロダクト/新規事業共同開発プロジェクトを推進。

17:30～17:40 まとめ

上田 淳（清水建設）

BIMの日 2023 シンポジウム

「BEYOND BIM

～ BIMを超えて、建築情報の民主化を考える～」

【参加方法・定員・参加費・申込／お支払い方法・申込URL・申込期限について】

参加方法	①建築会館ホール	②オンライン (Zoom)
定員	100名 ^{※1}	200名
参加費	会員 : 2,000円 会員外 : 3,500円 後援団体 : 2,500円 学生 (会員/会員外) : 1,000円	
申込／お支払い方法	Web事前申込／クレジットカード決済	
申込URL	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=674735	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=674734
申込期限	2023年2月16日(木) ^{※2}	

※1 申込先着順。なお、新型コロナウイルス等の感染状況などにより定員が変更となる場合があります。

※2 定員になり次第締切。

申込・参加にあたっての注意事項 (①、②共通)

- ・参加方法により申込みページが異なります。必ずご希望の参加方法の申込みページよりお申込みください。誤って申込みされた場合でも、お申込みのキャンセルや参加方法のご変更は一切出来かねますのでご注意ください。よろしくお願いいたします。
- ・申込完了後の参加費の返金や参加方法のご変更はいたしかねます。
- ・講演が一部、録画映像となる場合がございます。
- ・本シンポジウムの資料はPDFファイルです。
- ・新型コロナウイルス等の感染状況などによりご参加は全てオンラインに変更させていただくことがあります。その場合、本会Webページに掲載するとともに、既にお申込み済みの方にはメールでご案内差し上げますので、ご了承のうえお申込みください。
- ・領収書は申込完了後にお届けする「お申込み受付完了通知」メール内の領収書ダウンロードURLよりダウンロードが可能です。領収書の宛名は、お申込み画面の「領収書宛名」欄にご入力いただいた宛名となります。申込完了後の宛名変更は出来かねますのでご注意ください。

【①建築会館ホール】でご参加される方

- ・申込み完了後にお届けする「参加券WEB発券のご連絡」メールから必ず参加券をプリントアウトして受付係へお渡しください。

【②オンライン】でご参加される方

- ・Zoomへの参加情報は2月20日までお送りいたします。
※会員の方は申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、会員以外の方は申込み時にご入力いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。

お問合せ： 日本建築学会事務局 事業グループ 高畑 TEL:03-3456-2057